書式第１２号（法第２８条関係）

事業報告用

2018年度　　事業報告書

特定非営利活動法人コミュニティ・オーガナイジング・ジャパン

１　事業の成果

この法人は、仲間を増やしてコミュニティをつくり、力を生み出し、その力を戦略的に使って社会を変えていく手法であるコミュニティ・オーガナイジングを通して多くの市民のリーダーシップを育み、人と人との強いつながりを生み出し、人々が主体的によりよい社会を目指して行くことに寄与することを目的としている。2014年の団体設立後、各地でのワークショップ開催を通して、日本の市民社会にコミュニティ・オーガナイジングを広めてきた。そのワークショップ受講者の中から、実際に地域で変化を起こすためのコミュニティ・オーガナイジング実践事例が生まれ、その実践のサポートも行ってきた。2018年度は全国でワークショップを開催し、その内容と改善に努めた。また、過去のワークショップ参加者がスタッフとなりワークショップ運営側として中心的な役割を果たせるよう育成にも力を入れた。

２　事業の実施に関する事項

（１）特定非営利活動に係る事業　　（事業費の総費用【16,544】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費（千円）
ワークショップ事業	普通の市民が立ち上がり、その持てる力をコミュニティのために結集し、社会の仕組みを変えていくリーダーシップを育むためのワークショップ（コミュニティ・オーガナイジング・ワークショップ）	2018年8月，2019年2月	都内	15人	全国各地で活動しているNPOリーダー	63人	13,472
	上記ワークショップを外部団体からの依頼により、主に地方で開催するもの	2018年4月（北海道）9月（京都）10月（福岡）12月（岡山）2019年2月（福島）5,6,10,11月,2019年2,3月（東京）	各地	15人	NPOや社会課題の解決などに関心がある人	173人	
	人々を行動に動かすための語り方を扱うワークショップ（パブリック・ナラティブ・ワーク	2018年5,6,7,10,11月（東京），8月（沖縄）,9月		20人	NPOや社会課題の解決などに関心がある人	297人	

	ショップ） ※これも主に外部団体からの依頼により実施するもの	（神奈川）					
	目的・対象ごとにカスタマイズしたワークショップ ※これも主に外部団体からの依頼により実施するもの	2018年6,7月（山梨）,7月（埼玉）,8,9月（佐賀）,11月（福島）,2018年12月,2019年1月（神奈川）,2月（宮城）,3月（海外）,2018年6,7,12月（東京）			NPOや社会課題の解決などに関心がある人	420人	
	日本各地でのワークショップ開催を支援し、地域のキャパシティを広げるための人材育成	2018年10月（福岡）,2019年2月（福島）		2人	過去のワークショップのコーチ・講師経験者	2人	
オーガナイジング事業	社会福祉法人へのコミュニティ・オーガナイジングの導入支援	4月～ 9月	千葉	1人	福祉の現場の担い手	10人	3,072
	全国の個人実践者へのコミュニティ・オーガナイジング実践支援	4～3月	全国	2人	過去のワークショップ参加者の実践者	4人	
	コミュニティ・オーガナイジングを実践するチームにストーリーの語り方、チーム構築、戦略の作り方を教える	5～9月（福岡） 7月（東京）	福岡、東京	2人	自閉症児の親の会、待機児童の解消を目指す会のリーダー	18人	